

■アクリルセード(別売)の取外し方 △注意 セードの取外しの際は安全のため電源を切ってください。
感電の原因になります。

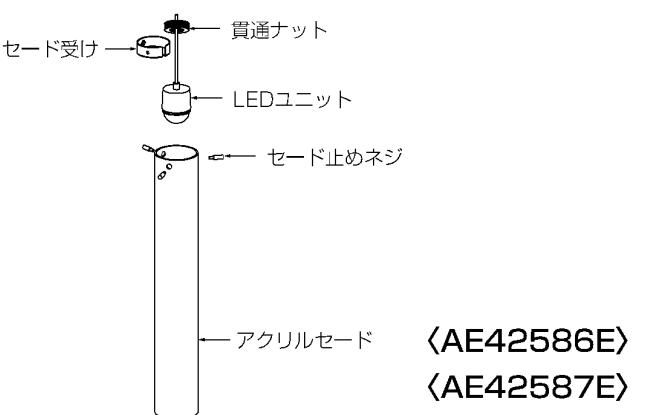
1 電源を切る

2 セードを取り外す

セードを支えながら、セード止めネジを取外し、セードを取り外す。

3 セードを取り付ける

■施工手順5を参考にセードを取り付ける。



■シリコンセード(別売)の取外し方 △注意 セードの取外しの際は安全のため電源を切ってください。
感電の原因になります。

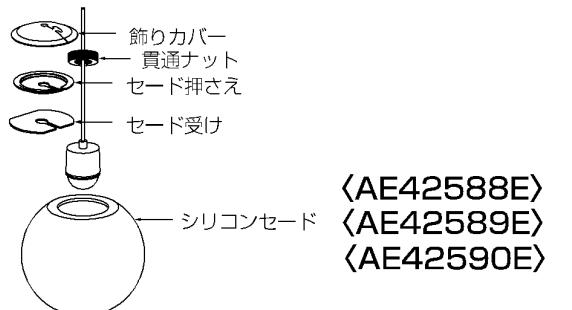
1 電源を切る

2 セードを取り外す

- ①飾りカバーを取り外し、貫通ナットをゆるめる。
- ②セード押さえを上げ、セード押さえを電源コードから取外す。
- ③セードをセード受けから取外し、セード受けを電源コードから取外す。

3 セードを取り付ける

■施工手順5を参考にセードを取り付ける。



コイズミ照明器具 保証書

*お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

<保証について>

1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
3. ランプ(LED電球含む)・クローラー・電池などの消耗品は、対象外となります。
4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
5. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - a 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - s 買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - d 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - f 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - g 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - h 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - j 保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
 - l 保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - m 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

*This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 安定器・LED電源/モジュール:3年間

取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号

お買上年月日

お客様

お名前

ご住所

電話 ()

コイズミ照明株式会社

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 AP42585L

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

【安全上のご注意】

! 警告		
	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	
	このような場所には取付けないでください。 この器具は天井取付専用器具です。傾斜天井・壁などには取付けできません。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。	
	電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。	
	電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線など)、速やかに電源を切り、工事店・電器店に修理を依頼してください。 →そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。	
	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	
	埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。	

! 注意			
	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。		この器具は防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。
	周囲温度5~35°C、湿度45~85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。		器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。
	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。 工事店・電器店に依頼してください。		表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。

■定格

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AP42585L	AC100V	0.33A	17.4W	LED

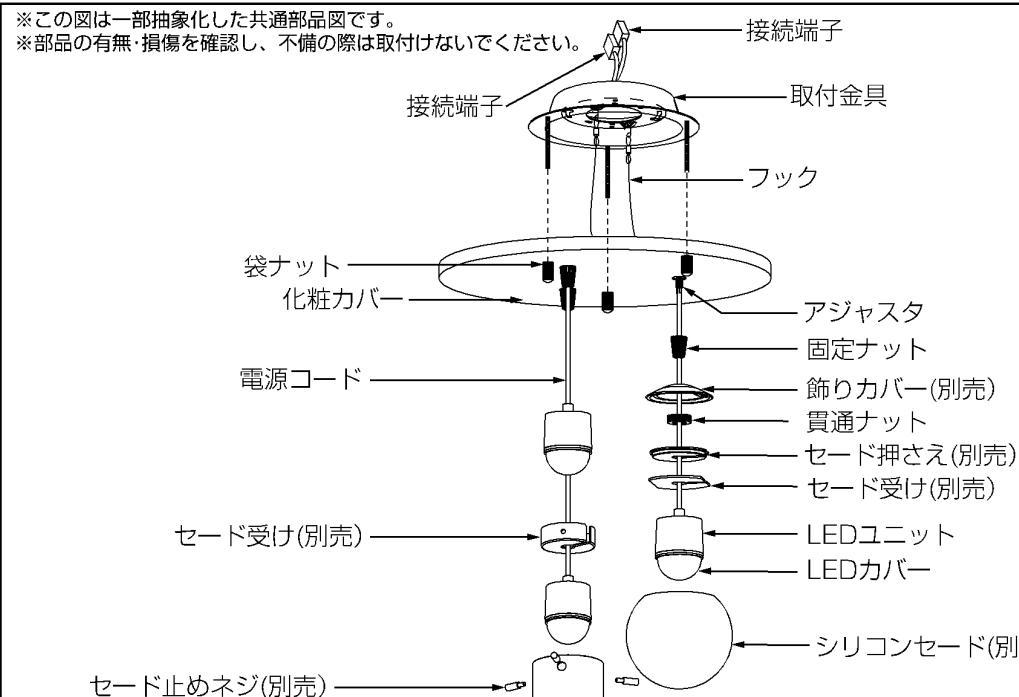
■施工前の確認 △警告 配線器具の取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。火災・感電の原因になります。

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。



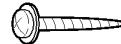
〈AE42586E〉 〈AE42587E〉

アクリルセード(別売)

〈AE42588E〉 〈AE42589E〉 〈AE42590E〉

シリコンセード(別売)

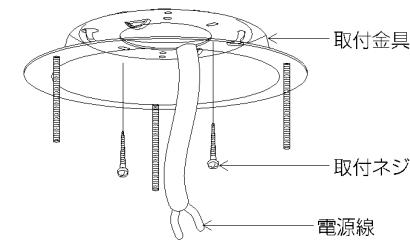
〈付属部品〉



取付ネジ···2本

1 取付金具を取付ける

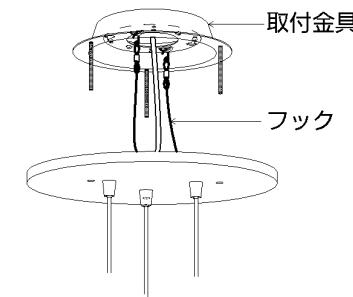
取付金具に電源線を通し、取付ネジで取付ける。



2 フックを取付ける

フックを取付金具に取付ける。

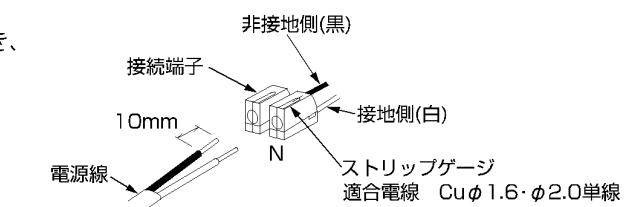
※フックが取付金具から外れないようにフックの先端を工具などで閉じてください。



3 電源線を接続する

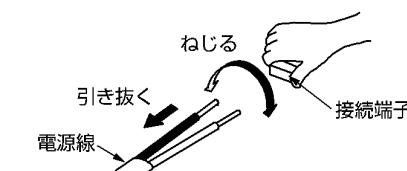
ストリッピングゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。

△警告 電源の接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



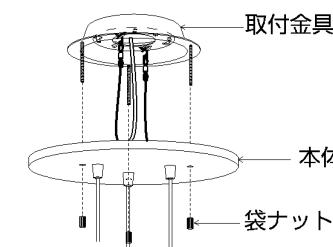
<電源線をはずす場合>

接続端子をねじりながら電源線を引き抜いてください。
再結線の際は、傷ついた電源線を切り捨てて
新しくむきなおしてから行ってください。
曲がったり傷ついた電源線は接触不良、又は
火災の原因となります。



4 本体を取り付ける

本体を取付金具に合わせ、袋ナットで取付ける。

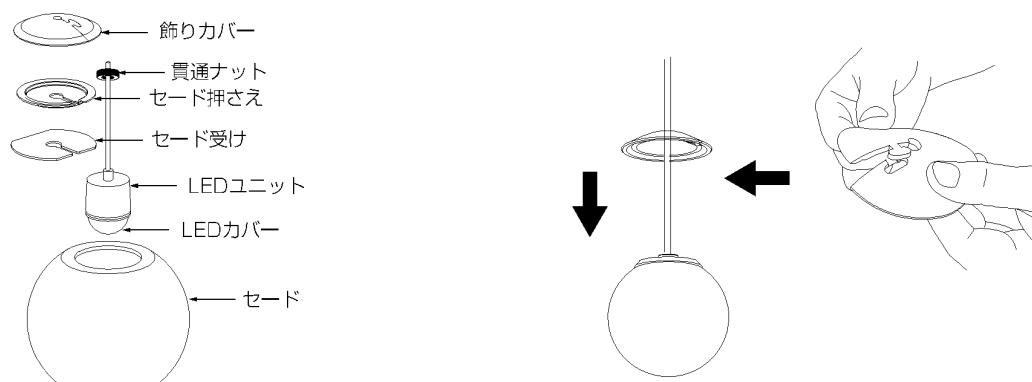


5 セード(別売)を取付ける

●シリコンセード(別売)を取付ける場合

- ①貫通ナットをゆるめる。
- ②LEDユニットをセードに通す。
- ③セード受けの切り欠きをLEDユニットのネジ部にはめ込む。
- ④セードをセード受けにのせ、セード押さえ、貫通ナットで締め付ける。
- ⑤飾りカバーを取付ける

△警告 LEDカバーを外さないでください。
やけどの原因になります。



〈AE42588E〉

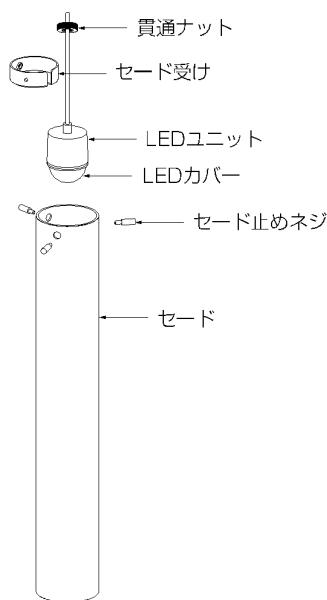
〈AE42589E〉

〈AE42590E〉

●アクリルセード(別売)を取付ける場合

- ①セードに取付いている、セード受けを取り外す。
- ②貫通ナットをゆるめる。
- ③セード受けの切り欠きをLEDユニットのネジ部にはめ込み、貫通ナットで締め付ける。
- ④セードをセード受けに合わせ、セードを支えながら、セード止めネジで取付ける。

△警告 LEDカバーを外さないでください。
やけどの原因になります。



〈AE42586E〉

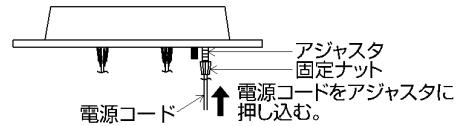
〈AE42587E〉

6 点灯の確認を行なう

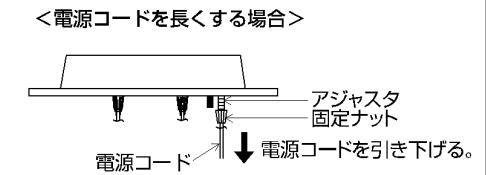
■器具の高さ調整について

- 1 電源を切る
- 2 灯具部を支えながら固定ナットをゆるめる
- 3 電源コードを調整する

〈電源コードを短くる場合〉



※電源コードの調整が固い場合は、一旦、固定ナットをアジャスターから取り外し、もう一度2回転程締め付け、仮止めしてください。
※約75cmまで調整できます。



4 固定ナットを締め付ける

!
器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- ホタルスイッチなど、電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、ホタルスイッチタイプ以外のスイッチを使用してください。

■LEDユニットについて

- LED光源寿命(光束維持時間)は、40,000時間です。光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED点灯時に点灯する表示付きスイッチを使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。ダイニング・キッチンなどの汚れやすい場所は年4回程度の清掃が目安です。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。